

第220回 大阪小児科学会

◇◇ プログラム ◇◇

■ Aセッション(14 : 00~14 : 36)

座長 簾智武志 (大阪母子医療センター 集中治療科)

1. 意識消失を繰り返し、てんかん発作が疑われ受診した先天性QT延長症候群の5歳男児例
大阪警察病院 小児科¹⁾, 大阪市立総合医療センター 小児不整脈科²⁾
田中宏樹¹⁾, 山下朋代¹⁾, 若原珠美¹⁾, 小出竜雄¹⁾, 田中裕子¹⁾, 吉田葉子²⁾,
西垣敏紀¹⁾
2. 当院における2種類の新生児用ハイフローネーザルカニューラの有用性について
近畿大学医学部 小児科学教室
龍神雅子, 小西悠平, 南方俊裕, 和田紀久, 杉本圭相
3. 難治性腹水に対して改良型腹水濾過濃縮再静注法を施行した3歳男児の1例
大阪府済生会中津病院 小児科¹⁾, 同 臨床工学技術部²⁾, 同 腎臓内科³⁾
三崎陽太郎¹⁾, 熊谷雄介¹⁾, 野口勇樹²⁾, 楠田梨沙³⁾, 嶋津啓二³⁾, 大和謙二¹⁾

■ Bセッション(14 : 36~15 : 12)

座長 匹田典克 (大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学)

4. サイトメガロウイルス腸炎による蛋白漏出性胃腸症が疑われた1例
大阪市立総合医療センター 小児総合診療科
松田百代, 久富隆太郎, 藤丸季可
5. 過去5年間の当院における急性巣状細菌性腎炎患者9例の検討
大阪赤十字病院 小児科
天満祐貴, 藤野寿典, 今井智恵, 土井 響, 寺面浩武, 原田太郎, 内藤拓人,
中道恵里那, 巽 亜子, 新居 敏, 安西香織, 野村安隆, 肥田晋矢, 竹川麻衣,
坂本晴子, 葭井操雄, 住本真一
6. HPV (子宮頸がん) ワクチンのレビューの方法論
—抗インフルエンザ薬のレビューとの比較検討—
はやし小児科・医療問題研究会
林 敬次

■総 会(15 : 12~15 : 30)

議 長 石 崎 優 子 (関西医科大学 小児科)
・ 選挙報告

教育講演(15 : 30~16 : 30)

座 長 川 村 尚 久 (大阪労災病院 小児科)
新専門医制度 更新基準 ii 専門医共通講習 感染対策 (1点) 対象講習
「小児領域の薬剤耐性 (AMR)

~今そこにある危機、地域でどう抗菌薬適正使用を進めていくのか~」

笠 井 正 志 (兵庫県立こども病院 感染症内科)

※単位の取得には、60分の講演にすべて出席することが必要です。

遅刻や途中退席の場合、聴講は可能ですが、単位は取得できません。

■Cセッション(16 : 30~17 : 06)

座 長 永 井 利三郎 (桃山学院教育大学)

7. 福島原発事故を巡って 一本来集計されるべき甲状腺がん患者除外問題の分析ー 2
たかまつこどもクリニック¹⁾, 医療問題研究会²⁾, 入江診療所³⁾, はやし小児科⁴⁾,
大阪赤十字病院附属大手前整肢学園⁵⁾
高松 勇¹⁾, 伊集院真知子²⁾, 入江紀夫³⁾, 林 敬次⁴⁾, 山本英彦⁵⁾
 8. 進行の速いaggressiveな福島の甲状腺がん
入江診療所¹⁾, たかまつこどもクリニック²⁾, 東大阪市保健所³⁾, 大阪赤十字病院⁴⁾,
はやし小児科⁵⁾
入江紀夫¹⁾, 高松 勇²⁾, 森 国悦³⁾, 山本英彦⁴⁾, 林 敬次⁵⁾
 9. 福島甲状腺がん多発はスクリーニング効果では説明できない
大阪赤十字病院附属大手前整肢学園
山本英彦
- A~Cセッションは講演各6分, 討論各6分とし, 教育講演は講演50分, 質疑応答10分と
します。